

玉川福祉作業所

〒158-0094 東京都世田谷区玉川1-7-2

TEL.03-3707-0498 FAX.03-3707-7589

玉川福祉作業所 等々力分場

〒158-0082 東京都世田谷区等々力2-13-4

TEL.03-5707-1330 FAX.5707-1332

【事業主体】社会福祉法人大三島育徳会



玉川福祉作業所



自分が選んで自分で決める、
私らしい生活づくり

ホームページもご覧ください
<http://www.oomishima.jp/>

たまピカクロスご紹介

たまピカの近況報告です

このところ「竹林さん(たまピカ担当職員)電話です」と事務所からの呼び出しが相次いでいます。何かと思ったら「たまピカ」の注文が殺到している様子。保育園が「感染症予防の掃除用に使ったら便利だったから」とか、区役所の各課より「イベントの景品にしたら好評だった」と大口のリピーター注文が相次いでいます。もとは廃棄されるはずの「おしぼり」を再生したおそうじクロス。コットン100%の繰り返し洗って使える環境に優しいエコ製品であるということと障害者の自立支援に役立っているということで採用してくれる事業所も多くなりました。5月には城南信用金庫瀬田支店さんが、キャンペーンのノベルティとして使って下さり、店舗の正面に玉川福祉作業所コーナーを作って紹介していただいています。まだ使ったことない皆さんも是非お試しください。ご注文お待ちしています。



城南信用金庫瀬田支店

主な行事予定(6月~8月)

6月10日~16日 障害者オムニバス展(高島屋)

6月12日 分場歯科検診・歯磨き指導

6月20日 法人大規模災害訓練

7月9日・10日 本園宿泊旅行

7月16日・17日 分場宿泊旅行

8月7日 施設公開

8月15日 職員全体研修

編集後記

二子玉川再開発事業も第2期工事を終え、新たにテラスマーケットがオープンし、おしゃれな人達が行き来しています。〇十年前、私の子供時代あの場所は二子玉川園(遊園地)で、地域の最高の娯楽場でした。新聞の契約をすともらえた、もぎりの入場券付乗り物チケットを持ち寄って子供同士で遊びに行くのが楽しみでした。さらにさかのぼって江戸時代中期。現在玉川本園がある場所は「二子の渡し跡」で、大山街道を行く旅人達の大切なあし場だったそうです。街の変化とともに、そこに集う人や住む人々も大きく様変わりします。でも玉川福祉作業所は、当時この施設の開設に尽力した親御さんや関係者の意思を受け継ぎ今後もずっと利用者の方々の社会への懸け橋でありたいと願っています。

M

きて・みて・たまふく

8月7日金曜日に施設公開を開催します!!

今年度で第3回を迎える施設公開。今回は8月7日、夏に行います。夏と言えば「夏休み」。自分の将来について考える学生さんの体験の場として、また、子供たちの宿題、自由研究で福祉の世界に最初の一步を踏み入れてくればと夏休み期間に開催日を設定しました。もちろん大人も地域の方々も大歓迎。

今回は玉川本園・等々力分場の2会場で同時開催になります。体験コーナーでは治具を使った作業体験などご用意しています。福祉作業所が初めての人も、何も知らなくてもオッケー。当日は利用者の皆さんがお客様を親切にアシストしてくれます。ぜひお気軽にご来場ください。お待ちしております。

Oomishimaikutokukai

広報 たまがわ

発行元：世田谷区立玉川福祉作業所

Tamagawa

かい
「隼より始めよ」を座右の銘に

障害者支援局長 比留間 孝子

平成27(2015)年度がスタートし早2ヵ月が過ぎました。例年になく春の訪れが早く、また春から一足飛びに梅雨が明けたような夏が続いております。

当法人も、4月1日新規利用者をお迎えし、第三期世田谷区指定管理者として玉川福祉作業所の運営を心新たに開始いたしました。平成17年からこの10年間、施設長として利用者が毎日喜んで通所してもらえるために、支援員等と何事も一つずつ、正に手探りで実践を構築してきました。利用者・保護者を始め地域の方々や法人の支えのおかげで、無事に自分の期待値とする運営が出来ました。

4月より阿久沢施設長を中心に、新体制で重層的な施設運営に取り組んでまいります。法人として更に発展し、今、目の前に迫っている課題にチャレンジしていくために組織力を強化しました。今後も変わらず皆さま方のご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

主な記事：

『隼より始めよ』
を座右の銘に平成27年度がス
タートしました平成27年度入所
式本園だより
分場だより
ルーキー紹介チャレンジ!!就
労
新職員紹介行事予定
たまピカクロスご
紹介
きて・みて・たま
ふく

平成27年度がスタートしました

施設長 阿久沢 佐喜子

今年度は新規利用者、本園3人(移行1人・継続B2人)分場2人(継続B)をお迎えして、総勢57人でスタートしました。

4、5月は本園・分場ともに利用者皆さんの話し合いが続き、利用者の役員、宿泊旅行・玉福まつりの実行委員、係など新体制が決定しました。皆さん笑顔で「決まったよー!」と報告して下さい、それぞれの活動も始まりました。外作業ではクールバンダナをつけ、水分補給も多くとり、暑さ対策も万全です。

今後5年の指定管理期間は、これまでの10年の実績を土台として、さらに移行支援・継続B型の事業を推進し、皆さんの希望や思いがあふれる行事実施などの活動に向け、職員一同心新たにしています。

今後ともご協力ご支援のほどよろしくお願いいたします。

平成27年度入所式

サービス管理責任者 石野 正子



平成27年4月1日、入所式当日は、町会長、二子玉川再開発組合、区役所のワーカーさん、地域の方々、お世話になった学校の先生など、たくさんの方が御来賓下さいました。特に、町会長からは二子玉川の再開発に伴い1丁目地域が大きく様変わりすることが伝えられました。この大きな変化の年に新たに迎えた5人の新規利用者と共に玉川福祉作業所をたくさんの方に知ってもらい地域に根差した活動をしていきます。

本園だよ



真剣にえらんで、自分の工賃から支払いました。



戦利品の数々。趣味の本、CD、Tシャツ

玉川福祉作業所の利用者の皆さんは自分で稼いだ工賃をどうやって使っているのか？昨年アンケートを行ったところ「毎月定額でやりくりし残りを貯金している」「テレビの有料チャンネルも自分の工賃から払っています」「ずーっと銀行に積み立ててます」など色々な答えが返ってきました。

そこで、改めて利用者会で買い物の企画をし、自分の工賃を自分で考えて使う体験をしました。事前の計画で買いたいものを決め、二子玉川ライズのお店に出発。たくさんの商品の中から皆、これだ！と言うものを見つけました。作業所に帰ってから何を買ったか報告会。電車好きの人が鉄道の本を買ったり、ダンスを習っている人がその曲の入ったCDを見つけたり、スケジュールに使うノートや、前から狙っていた「スーパー戦隊大図鑑」残り1冊を無事ゲットした人もいました。中には「今度の宿泊旅行のためにデジカメを買う予定なので今回は使わずに積み立てます」と計画的な金銭管理をしている人もいて、職員も日頃の浪費を反省させられました。(^^)

分場だよ



今年度も月一回のウォーキングがスタートし、等々力溪谷に行ってきました。春の花粉症の時期でしたが、ウォーキングは利用者さんも楽しんで参加していました。毎回万歩計で歩数を測ることにしたので1年間で何歩になるのか今から楽しみにしています。ウォーキング後、分場に戻りお疲れ様のドリンクタイムでクラブ活動・利用者会外出等の計画を立てました。

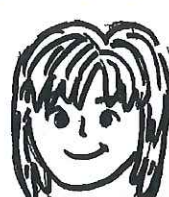
ルーキー紹介

27年度から新しく作業所に入られた方の紹介です

玉川本園Aさん

玉川本園Hさん

等々力分場Sさん



- ①たまピカ仕分け
- ②音楽番組
- ③DVDを観たり、CDを聴いている
- ④じゃがりこ
- ⑤新しい映画館（二子玉川）

- ①たまピカアイロン
- ②ストレッチマン5
- ③テレビを観ている
- ④とんがりコーン
- ⑤高島屋（二子玉川）

- ①たまピカのばし、取り込み
- ②天才てれびくん
- ③買い物
- ④アイス
- ⑤コンビニ（尾山台）

新人さんにインタビュー！
①作業所でがんばっている仕事は何ですか？
②好きなテレビ番組は何ですか？
③お休みの日は何をしていますか？
④好きなおやつは何ですか？
⑤作業所がある二子玉川・尾山台で気に入っている所はどこですか？

Challenge!! 就労

就労移行グループ実践報告

就労移行支援担当 飯岡

平成27年度の就職準備プログラムがスタートしました。就労移行支援事業の玉川本園一本化に伴い昨年度から本園に場所を変え実施しています。第1回目は「実習・就職・働くことについて」のグループワークを行っています。「作業所と違う場所で作業をしてみたい」、「就職し、貯金をして家族みんなにコンサートチケットを買い

日にち	内容	みんなで行きたい」など、それぞれ実習・就労のイメージがあるようでした。今年度も引き続き他の就労支援機関(就労ネットワーク)と連携し、会社見学・座学を通じて就労への意識付けイメージ作りを進めていきます。
4月21日	自己紹介	就労移行グループで自己紹介をします。1年間の予定を説明します
5月26日	グループワーク	「働くこと」「挨拶のタイミング」について勉強します
6月	就労ネットワーク合同研修に参加	他の施設の就労移行グループの人たちと就職のための勉強をします
7月	会社見学	一般の会社へ見学に行きます（都内を予定）
8月25日	グループワーク	就職についてみんなで話し合います
9月29日	グループワーク	「電話のかけ方・連絡の仕方」について勉強します
10月27日	報告・連絡・相談について	「ほう・れん・そう」について勉強します
11月	就労ネットワーク合同研修に参加	他の施設の就労移行グループの人たちと企業へ見学に出掛けます
12月22日	グループワーク	就職についてみんなで話し合います
1月26日	勉強会	外部から講師を招き、就職についての勉強をします
2月	就労ネットワーク合同研修に参加	他の施設の就労移行グループの人たちと就職のための勉強をします
3月22日	職場実習上映会・1年間のまとめ	みんなが行った職場実習をビデオや写真で見て1年を振り返ります

新職員紹介

佐久間浩昭
支援員



玉川本園

沖縄の方言ことわざで「いちやばちよーでー」という言葉があります。「一度出会った人は皆兄弟・家族。だから出会いを大切にしてお互い支えあいましょー」という意味です。以前友人に教えてもらってから自分の中で大切にしている考え方です。人との出会い、つながりを大切にこれからも成長していけたらと思います。よろしくお願いします。

4月から本園で支援員として働いております。利用者の方々からはいつも色々なことを教えていただき、私もいっしょに成長しています。好きな言葉は「三人文殊」（三人寄れば文殊の知恵）。この仕事、やはりチームワークが大切です。お互いに知恵を出し合ってより良い仕事ができるように努めていきます。よろしくお願いします。

青森県青森市出身です。好きな言葉は、津軽弁で「がんばる」という意味の「けっぱる」です。時には重たい言葉になってしまう「がんばれ」も、津軽弁だと自分を励ましてくれる言葉に変わります。たまには自分を「けっぱれけっぱれ！」と励ましなが、その時その時の自分にできることを1つずつこなしていきたいです。

鈴木秀剛
支援員



玉川本園

正一努
支援員



等々力分場

川崎市出身。趣味は「サイクリング」と「(ブチ)農業」です。座右の銘はありません。ただ、新聞等を読みながら「不易」と「流行」を考え、バランス感覚を磨いていきたい、と思っています。利用者さんとの関係を焦らず作り、その時々ベストではなくベターな選択肢をご提案できるよう努めます。よろしくお願い申し上げます。